

令和6年1月16日

全国高校選手権都予選参加校への諸連絡
【男子個人戦・女子個人戦／1月27日(土)東京武道館にて開催】

東京都高等学校体育連盟柔道専門部
部長 小宮 徳 健

時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます
標記大会開催にあたり「時差入場」を実施いたします
何とぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます

記

1. 入場制限を以下の通り実施する。
[引率者] 男子監督1名・男子引率責任者1名、女子監督1名・女子引率責任者1名
[帯同員] 男子1校につき1名、女子1校につき1名
[保護者・観覧生徒] 入場可。人数制限なし（支部ごとに座席を指定）
2. 集合時間を以下の時間より早く設定せず、所定の入館者名簿に記載がある全員が揃って受付を行うこと。
[選手・引率者・帯同員] 8時以降（受付8:20～8:50）
[保護者・観覧生徒] 8時40分以降（受付9:00～9:20）
※9時30分＝審判会議、10時開会式、10時20分試合開始予定
3. 入場後の選手の移動は以下の通りとする。
[男子] 2階観覧席で着替え・計量⇒大武道場で調整練習⇒試合中は観覧席および第一道場で待機
[女子] 2階研修室で着替え・計量⇒第一道場で調整練習⇒試合中は観覧席および第一道場で待機
4. 各校監督は受付時に「入館者名簿（選手用）」と「入館者名簿（来場者用）」の2通を合わせて提出すること。
5. 各校監督の責任の下、感染症対策や貴重品の管理を行うこと。
6. 入場制限や感染症対策への協力が得られない参加者に対して、当該大会及び今後の大会参加の可否を常任委員会で厳正に審議する。
7. 問い合わせ先 info@tokyo-hs-judo.org

以上

令和6年1月16日

高校選手権都予選参加校への諸連絡

【男子団体戦・女子団体戦／1月28日(日)講道館にて開催】

東京都高等学校体育連盟柔道専門部
部長 小宮 徳 健

時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます
標記大会開催にあたり「時差入場」を実施いたします
何とぞご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます

記

1. 入場制限を以下の通り実施する。
[引率者] 男子監督1名・男子引率責任者1名、女子監督1名・女子引率責任者1名
[帯同員] 男子1校につき1名、女子1校につき1名
[保護者・観覧生徒] 入場可。人数制限なし（支部ごとに座席を指定）
2. 集合時間を以下の時間より早く設定せず、所定の入館者名簿に記載がある全員が揃って受付を行うこと。
[選手・引率者・帯同員] 8時以降（受付 8:20～8:50）
[保護者・観覧生徒] 8時40分以降（受付 9:00～9:20）。エレベーターを利用して8階へ移動
※9時30分＝審判会議、10時開会式、10時20分試合開始予定
3. 入場後の選手の移動は以下の通りとする。
[男子選手] 4階更衣室で着替え⇒6階学校道場および7階大道場で調整練習⇒試合中は学校道場で待機
[女子選手] 4階更衣室で着替え⇒6階国際部道場で調整練習⇒試合中は国際部道場で待機
4. 各校監督は受付時に「入館者名簿（選手用）」と「入館者名簿（来場者用）」の2通を合わせて提出すること。
5. 各校監督の責任の下、感染症対策や貴重品の管理を行うこと。
6. 入場制限や感染症対策への協力が得られない参加者に対して、当該大会及び今後の大会参加の可否を常任委員会で厳正に審議する。
7. 問い合わせ先 info@tokyo-hs-judo.org

以上

令和6年1月16日（訂正版）

「2023年度全国高校選手権都予選」女子計量について

標記について、本大会に準じて「公式計量は各選手1回」を原則とし、下記の要領にて実施する。

記

1. 個人戦・団体戦ともに出場する選手

- ① 1月27日(土)9:30迄に公式計量を1回行う。規定時間内にパスするまで複数回計量を受けることを認める。パスした選手のうち、団体戦にもエントリーしている選手に対する翌日の公式計量は行わない。但し、失格となった場合、翌日、団体戦に出場するために計量を受けることを認める。
- ② 監督は、個人戦と団体戦のエントリーに矛盾がないか十分留意すること。
 - 48kg級・52kg級に出場する選手
…団体戦では、「先鋒・中堅・大将」に出場することができる。
 - 57kg級・63kg級に出場する選手
…団体戦では、「中堅・大将」に出場することができる。
- ③ 無差別級に出場する選手が団体戦に出場する場合には、団体戦出場のための計量を受けること（出欠および補欠エントリーの選手に対する確認として）。なお、団体戦当日に改めて計量を受けてもかまわない。

2. 団体戦のみに出場する選手

- ① 1月28日(日)9:30迄に公式計量を1回行う。時間内にパスするまで複数回計量を受けることを認める。
- ② 希望する選手に対して、1月27日(土)の計量時間内に公式計量を受けることを認める。パスした選手に対する翌日の公式計量を行わない。

3. 怪我等により支部大会を棄権する場合

団体戦・個人戦ともに支部からの参加数に制限を設けないが、都大会への出場を希望する場合、必ず支部大会の計量をパスすることを義務づける。（団体戦推薦校を除く）

以 上